



武蔵野市版



2017年4月27日 通巻号 完結1209号(税込)

〒169-0014 東京都武蔵野市三軒が樋1-11-1 電話: 03-3555-9988 (代) メール: press@minshin.or.jp URL: https://www.minshin.or.jp

●お問合せ先 民進党武蔵野市支部 (松下玲子事務所内) 武蔵野市中町 1-13-2 伊藤ビル 3F Tel 0422-50-0696 Fax 0422-50-0697

事務所移転しました!

築地市場の豊洲移転問題を考える

松下玲子

前東京都議会議員

これを機に豊洲新市場への移転計画が一気に進んでしまいました。

この行動で、党からは役職停止、厚生委員長の解任処分を受けましたが、今でも築地市場は豊洲に移転すべきではないと考えています。今回の再整備案は真摯に受止め、真剣に考えるべきです。

政治信条はダメなものダメ

2010年6月、青少年健全育成条例改正案についても、表現の自由を守る観点から問題提起を行い、知事提出議案を議会で否決しました。知事提出議案が議会で否決されることはほとんどなく、当時は『歴史的』と大きな話題となりました。

都議会議員は知事とは別の選挙で選ばれます。二元代表制と呼ばれ、知事も議員も都民のためにとそれぞれ考えて判断する制度です。

私は、築地市場の豊洲市場移転も青少年健全育成条例改正も、八ッ場ダムも、外環の地上部街路も都民のためにはどうしたら最善かと常に考え、知事提案であろうともダメなものダメと行動してきました。これが私、松下玲子の政治信条です。これからも続けていきます



築地市場

都政の大問題となっている築地市場の豊洲への移転問題で、東京都のプロジェクトチームが築地市場を改修して再整備する案を示した。既存の建物を解体して種地を確保し、場内で移転を繰り返しながら工事をする「ローリング工法」が可能としている。

築地市場の移転問題と現状の政治情勢について、松下玲子前都議会議員は以下のように話している。

築地で再整備可能

「築地市場の豊洲移転に関して、2012年3月、市場移転をめぐる関連予算案の採決で都議会民主党(当時)は、賛成するとして党議拘束をしましたが、私は従わず食の安全を守る信念を貫き反対しました。都議選の公約に『築地市場の移転にNO!』を掲げていたこともあります。残念ながら反対少数で予算は可決し、こ

松下玲子決起集会

○日時: 2017年5月27日(土) 19時~(開場 18:30)

○場所: スイングホール (武蔵野市境 2-14/ 武蔵境駅 nonowa 口)

どなたでもご参加できます。どうぞお越しください!!

○ゲスト 山口二郎さん(政治学者) 他

○問合せ 松下玲子事務所

【松下玲子プロフィール】

▼座右の銘 人事を尽くして天命を待つ

▼趣味 落語(武蔵野落語同好会所属)、演劇・美術・映画鑑賞

▼健康法 よく食べよく寝てよく歩くこと。くよくよしないこと

▼家族構成 夫、子ども(小3)

▼経歴

1970年 愛知県名古屋市生まれ

1983年 神奈川県横浜市立 永野小学校卒業

1986年 北海道苫小牧市立 和光中学校卒業

1989年 北海道立 苫小牧東高校卒業

1993年 実践女子大学文学部 美学美術史学科卒業

サッポロビール入社

2001年 大学院進学のため、同社退職

2004年 早稲田大学大学院経済学研究科 修了、松下政経塾入塾

2005年 東京都議会議員選挙 (武蔵野市選挙区) 初当選

2009年 東京都議会議員選挙再選

2013年 3期目を指すも774票差で惜敗。子どもの自立支援NPOなどで活動し、現在は民進党東京都武蔵野市支部長

ツイッター、facebook、HP、ブログもご覧ください



応援しています!

建築エコノミスト 森山高至さん

「松下さんと私は、早稲田大学大学院の同じゼミで社会政策や労働経済学を学びました。時を経て、お互い立場は違えども築地市場の豊洲移転という問題に直面。松下さんは、都議時代から一貫して情報公開の重要性を主張し、都議会への説明不足も指摘、都民の代表として築地市場と豊洲市場の問題に取り組んでいます。役人にお任せで多くの公共施設が失敗しています。同じことにならないように鋭い質問ができ、調査能力の高い松下さんが都議会には必要です」



森山高至さん: 新国立競技場建設や豊洲市場移転について、数々のメディアで問題点を指摘。現在、東京都が設置した「市場問題プロジェクトチーム」の専門委員。主な著書に、『非常識な建築業界「どや建築」という病』(光文社新書)など。

ブレません!

interview

今、なぜ 松下玲子



前都議会議員

6月23日(金)告示、7月2日(日)投開票の東京都議会議員選挙に向けて、民進党公認の予定候補となった松下玲子さんに、これまでのことや今思うこと。そして、今の民進党への思いをインタビューしました。

Q:なぜ、都議会議員に?

活動が見えにくい都議会をもっと見えるようにしたいと思いました。都議を2期務め、外環道路や井の頭通り、五日市街道などの道路の問題、学校教育、最近では話題の築地市場の食の安全問題などは、実は都民にとって身近な問題で情報公開が必要です。これからもっと必要なので今回も挑戦します。

Q:都政をどうしたい?

東京は魅力的なまちですが、もっと活かしていきたい。都議会で提案していたアニメなどのコンテンツ産業の育成や中小企業支援。それに、都立公園の活用で



▲都立武蔵野中央公園で

魅力がさらに高まると確信しています。例えば、犬の散歩がしにくいとの意見を多く聞きます。ドックランをもっと増やすことも必要です。

Q:動物支援?

犬や猫など動物も過ごしやすいまちは、人間にもやさしいまちになります。まずは、猫や犬の殺処分をゼロにすることをめざしたいと思います。

Q:ところで、社会人時代は?

議員になる前は飲み会を楽しみにする普通のOLで政治には興味なし(笑)。でも、パートさんと正社員の待遇の違いな

ど格差に疑問を持ち、政治による解決が必要と考え、松下政経塾へ入塾しました。

Q:政治信条は?

松下政経塾で学んだ「素直な心で衆知を集める」との言葉です。素直な心で話を聞くことで主義主張、思想は違ってもお互いに理解できると学んできたからです。仲間への利益誘導をするような政治ではダメと考えています。

Q:都議会で取組んだのは?

まずはムダをなくすことです。必要のない外環の地上部街路。現地でリニューアルできる築地市場の問題も追及しました。通勤途中で危ないと感じたことから駅のホームドアの設置や自転車の走行空間の改善も提案してきました。ホームドアは、「都政の課題か」と批判されることもありましたが、議会で提案していくことで都が動き出し、今では京王吉祥寺駅に設置されました。中央線にも必要ですから今後も取組みたいです。

Q:この4年間は何をしていた?

前回の選挙で惜敗した後は、社会福祉法人へのコンサルタント会社に所属し、経営や利用者との対応、制度改正への支援、保育園用地を探すこと、法改正のロビー活動などをしてきました。また、児童擁護施設で育った子どもたちが社会に巣立つための支援をするNPOでも活動しました。

これらの経験から、民間だけの努力には限界があり行政の支援も必要であることを痛感しました。保育園の待機児対策も都の支援拡充で進むように都議会で提案していきます。保育園の問題は私自身

も当事者でしたから、子育ての不安を抱え、壁にぶつかりながら改善を以前の都議会で提案していました。

Q:現職都議初めての出産?

そうなんです。先例がないから出産や育児で議会を休める制度がなかった。今思えば、かなり遅れていました。このような身近な問題から都政を考え、より良くしていく。それは今でも変わりません。例えば市内のUR団地は、家賃が高くて住み続けられない問題があります。URの家賃へ都から支援すれば、都営住宅を建てるよりも事業費は少なくなります。住民にも都にもメリットがあります。

また、私の好きなところに吉祥寺のハーモニカ横丁があります。あのような風情がある横丁を文化としていくことも東京都には必要です。

Q:民進党にこだわる理由は?

政治のスタートが民主党だったこと。今でも信念を同じくする仲間がいるからです。何よりも今の政治にはブレないことが必要だからです。しかし、失われた信頼を取り戻すことは、容易ではありません。民進党をゼロから作り直し信頼を取り戻す。そのためには、私の信念であり民主党結成時の「市民が主役」の精神を取り戻すことが第一歩です。その先頭に立つことをお約束します。



ハーモニカ横丁の朝市で▶